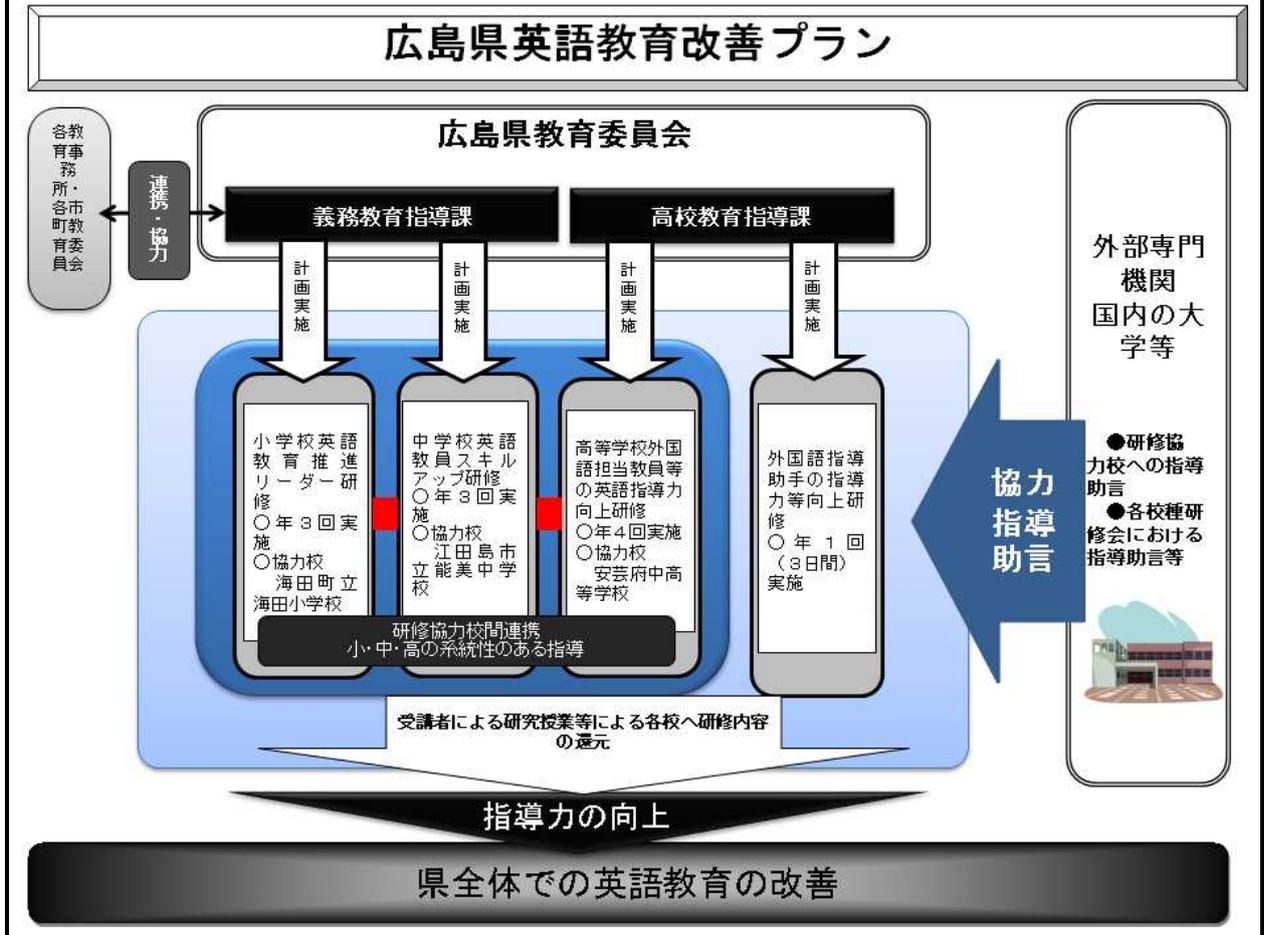


# 広島県英語教育改善プラン

1. 実施内容

(1) 研修体制の概要

研修協力校においては、下の図に示すとおり、英語教育推進リーダーから受けた研修の内容を踏まえて、外部専門機関と継続的に連携を図りながら授業指導や学習評価の改善等を目指す。また、各校種における研修会において、それらの成果を発信していく。さらに、小・中・高等学校の各研修協力校と授業参観等を通して連携を図る。詳細については、(2)～(4)において記述する。



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理 ※数値については、広島市を除いたもの

○英語教育の状況を踏まえた目標管理

英語教育の現状と目標値の設定、目標達成の手立てについては、次のとおりとする。

1 英語教育の現状と目標の設定

【小学校】

平成 27 年度から平成 29 年度まで、小学校英語教育推進リーダー研修において、中核となる小学校教員の研修実習を年 3 回実施する。平成 29 年度末までに県内全域の小学校で、中核教員を配置し、研修体制を確立する。

【中学校】

① 求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に対する割合

| 年度         | 求められる英語力を有する担当教員 |
|------------|------------------|
| 平成 25 年度調査 | 38.9%            |
| 平成 26 年度調査 | 39.6%            |

|            |           |
|------------|-----------|
| 平成 27 年度調査 | 36.6%     |
| 平成 29 年度調査 | 50%達成を目指す |

② 求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

|            |               |
|------------|---------------|
| 年度         | 英語力を有する全生徒の割合 |
| 平成 25 年度調査 | 33.9%         |
| 平成 26 年度調査 | 39.2%         |
| 平成 27 年度調査 | 36.7%         |
| 平成 29 年度調査 | 50%達成を目指す     |

③ CAN-D0 リスト形式で技能別に設定した学習到達目標（以下、「CAN-D0 リスト」とする。）の整備状況

| 年度         | CAN-D0 リスト形式<br>設定 | CAN-D0 リスト形式<br>公表 | CAN-D0 リスト形式<br>達成の把握 |
|------------|--------------------|--------------------|-----------------------|
| 平成 25 年度調査 | 21.5%              | 2.8%               | 12.4%                 |
| 平成 26 年度調査 | 39.9%              | 4.0%               | 19.1%                 |
| 平成 27 年度調査 | 98.8%              | 9.2%               | 36.4%                 |
| 平成 29 年度調査 | 100%達成を目指す         | 100%達成を目指す         | 100%達成を目指す            |

④ 授業における、生徒の英語における言語活動時間の占める割合

| 年度         | 生徒の英語における言語活動時間の占める割合 |
|------------|-----------------------|
| 平成 25 年度調査 | 63.0%                 |
| 平成 26 年度調査 | 56.4%                 |
| 平成 27 年度調査 | 75.6%                 |
| 平成 29 年度調査 | 80%達成を目指す             |

⑤ スピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

| 実施状況     | 学年 | 学校数 | スピーキングテスト |     | ライティングテスト |     |
|----------|----|-----|-----------|-----|-----------|-----|
|          |    |     | 総数        | 平均  | 総数        | 平均  |
| 平成 27 年度 | 1  | 171 | 546       | 3.2 | 400       | 2.3 |
|          | 2  | 172 | 586       | 3.4 | 444       | 2.6 |
|          | 3  | 172 | 608       | 3.5 | 449       | 2.6 |

平成 29 年度末までに、ライティングテストは、全ての学年において年間 3 回の実施を目指す。

⑥ 授業における、英語担当教員の英語使用状況

| 年度         | 英語担当教員の英語使用状況 |
|------------|---------------|
| 平成 25 年度調査 | 55.3%         |
| 平成 26 年度調査 | 61.6%         |
| 平成 27 年度調査 | 66.0%         |
| 平成 29 年度調査 | 75%達成を目指す     |

【高等学校】

① 求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に対する割合

| 年度         | 求められる英語力を有する担当教員 |
|------------|------------------|
| 平成 25 年度調査 | 67.3%            |
| 平成 26 年度調査 | 75.5%            |
| 平成 27 年度調査 | 77.0%            |
| 平成 29 年度調査 | 85%達成を目指す        |

## ② 求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

| 年度         | 英語力を有する全生徒の割合 |
|------------|---------------|
| 平成 25 年度調査 | 31.9%         |
| 平成 26 年度調査 | 38.5%         |
| 平成 27 年度調査 | 32.3%         |
| 平成 29 年度調査 | 50%達成を目指す     |

## ③ CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況

| 年度         | CAN-DO リスト形式<br>設定 | CAN-DO リスト形式<br>公表 | CAN-DO リスト形式<br>達成の把握 |
|------------|--------------------|--------------------|-----------------------|
| 平成 25 年度調査 | 16.9%              | 5.9%               | 6.6%                  |
| 平成 26 年度調査 | 93.6%              | 92.8%              | 61.6%                 |
| 平成 27 年度調査 | 93.9%              | 93.9%              | 71.4%                 |
| 平成 29 年度調査 | 100%               | 100%               | 100%                  |

## ④ 授業における、生徒の英語における言語活動時間の占める割合

| 年度         | 生徒の英語における言語活動時間の占める割合 |
|------------|-----------------------|
| 平成 25 年度調査 | 27.2%                 |
| 平成 26 年度調査 | 35.7%                 |
| 平成 27 年度調査 | 33.1%                 |
| 平成 29 年度調査 | 45%                   |

## ⑤ スピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

平成 27 年度調査におけるパフォーマンステストの実施状況は下の表に示すとおりである。

| 科目            | 実施状況 | 開設している<br>(学科数) | 実施している<br>(学科数) | テストの種類        |       |               |       |
|---------------|------|-----------------|-----------------|---------------|-------|---------------|-------|
|               |      |                 |                 | スピーキングテスト     |       | ライティングテスト     |       |
|               |      |                 |                 | 実施回数総数<br>(回) | 回数(回) | 実施回数総数<br>(回) | 回数(回) |
| コミュニケーション英語基礎 |      | 1               | 0               | 0             | 0     | 0             | 0     |
| コミュニケーション英語Ⅰ  |      | 87              | 55              | 96            | 0.98  | 68            | 0.69  |
| コミュニケーション英語Ⅱ  |      | 81              | 44              | 70            | 0.71  | 64            | 0.65  |
| コミュニケーション英語Ⅲ  |      | 58              | 18              | 41            | 0.42  | 38            | 0.39  |
| 英語表現Ⅰ         |      | 73              | 60              | 155           | 1.58  | 127           | 1.30  |
| 英語表現Ⅱ         |      | 49              | 36              | 28            | 0.29  | 105           | 1.07  |

\*県内の総学科数は 98 学科

平成 29 年度末までに全ての学科においてスピーキングテスト年間 2 回、ライティングテスト年間 3 回の実施を目指す。

## ⑥ 英語担当教員の英語使用状況

| 年度         | 英語担当教員の英語使用状況 |
|------------|---------------|
| 平成 25 年度調査 | 32.8%         |
| 平成 26 年度調査 | 37.6%         |
| 平成 27 年度調査 | 32.3%         |
| 平成 29 年度調査 | 80%達成を目指す     |

## 2 目標達成の手立て

1に示すような現状を踏まえ、平成29年度までに達成すべき目標を示した。以下に、校種ごとに目標達成の手立てを示す。

また、小・中・高等学校接続の一貫性を意識した連携を行うことで、本県の小・中・高の系統性のある英語教育の推進を目指す。

#### 【小学校】

平成27年度においては72人の中核教員候補者育成のための研修を行った。平成28,29年度においてはそれぞれ144人の中核教員候補を育成するため、各年度3回ずつの研修を実施する。

研修受講者は、各所属校で授業研究を含む校内研修を実施し、研修内容の普及を図る。

#### 研修等の1年間の流れ

|          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月       | 8月       | 9月       | 10月     | 11月 | 12月 | 1月        | 2月 | 3月    |
|----------|----|----|----|----------|----------|----------|---------|-----|-----|-----------|----|-------|
| 研修       |    |    |    | ●<br>第1期 | ●<br>第2期 | ●<br>第3期 |         |     |     |           |    |       |
| 研究<br>授業 |    |    |    |          |          |          | 学習指導案作成 |     |     | 授業研究・校内研修 |    |       |
|          |    |    |    |          |          |          | 研修報告書作成 |     |     |           |    | 3月末提出 |

#### 【中学校】

##### ① 求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に対する割合

平成26,27年度、中学校英語担当教員の授業力及び英語力の向上を図るための研修（広島県中学校英語教員指導力アップ研修）を実施した。また、平成27年度から、中学校英語教員スキルアップ研修を実施している。平成28年度は、外部検定試験受験の機会を提供し、英検準1級程度の取得を奨励する取組を進める。

##### ② 求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

###### ・研修による授業改善

年間を通して行われる英語担当教員対象の研修によって、英語担当教員の指導力が向上することで授業が改善され、その結果、生徒の英語力が向上すると考える。

###### ・CAN-DO リスト形式で設定した学習到達目標に基づいた授業設計及び生徒の英語力の検証の事例紹介

CAN-DO リストに基づいて授業設計を行うように指導するとともに、授業において生徒の英語力を把握し、求められる英語力が生徒に身に付いているかを検証する方法について、研修等において好事例を情報提供する。

###### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の検証方法の研修

研修において、英語教育推進リーダーが行った授業のDVDと評価基準に基づき、CAN-DO リストの検証の方法について研修を行う。

##### ③ CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況

###### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の公表

各中学校（広島市を除く）HP等へ、各校作成のCAN-DO リストを掲載するように呼びかける。

###### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の達成状況の把握

CAN-DO リストの設定状況は98.8%である。そのため、今後は達成状況の把握に重点を置いた取組を進めていく。具体的には、協力校が実施する公開研究授業等において、学習指導案にCAN-DO リストを位置付けさせ、その達成状況について協議を行ったり、学習到達目標の妥当性について検証したりする場を設ける。また、単元末にパフォーマンス課題を設定させたり、定期考査等においてパフォーマンステストを意識させたりすることによって、学習到達目標の達成状況を把握させる取組を進める。

#### ④ 授業における、生徒の英語が言語活動時間に占める割合

英語担当教員対象の研修において、生徒が英語を用いる言語活動が中心となる授業づくりの指導方法や実践事例などについて、英語教育推進リーダーにより、講義・演習等を行う。そのことにより、授業において、生徒が英語で言語活動を行う機会が充実するように促す。文部科学省の英語教育実施状況調査における本県の結果を示すとともに、担当教員が学習指導要領「外国語」の趣旨について理解を深めるよう引き続き指導を徹底していく。

#### ⑤ スピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

##### ・パフォーマンステストとその評価基準の事例収集及び好事例の情報提供

指導主事会等において、英語教育強化地域拠点事業指定校等の好事例の情報提供を行う。また文部科学省の英語教育実施状況調査の結果を、各教育事務所・支所に伝え、課題解決に向けた取組を行うよう促す。

##### ・パフォーマンス課題とその評価基準を設定して行った学習指導案の好事例の収集と普及

協力校に、CAN-DO リストに基づいて行った単元の学習指導案と、その単元末に設定したパフォーマンス課題及びその評価基準を検討させることにより、指導と評価の一体化を図る。また、授業研究会により、好事例の普及を図る。

#### ⑥ 英語担当教員の英語使用状況

本事業を活用した研修をとおして、英語担当教員に授業改善を促すとともに、改善された授業を行うために必要な英語力を身に付けさせる。また、文部科学省の英語教育実施状況調査の結果を指導主事会等を通じて各学校に周知し、課題解決に向けた取組を行うよう促す。

#### ⑦ 研修の実施回数、研修受講者の人数及び全担当教員に占める割合

研修を年3回実施し、3年間で県内英語担当教員（広島市を除く）全員が受講するよう実施する。

#### 研修等の1年間の流れ

|          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月       | 8月         | 9月      | 10月 | 11月 | 12月   | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------|----|----|----|----------|------------|---------|-----|-----|-------|----|----|----|
| 研修       |    |    |    | ●<br>第1回 | ●<br>第2・3回 |         |     |     |       |    |    |    |
| 研究<br>授業 |    |    |    |          |            | 学習指導案作成 |     |     |       |    |    |    |
|          |    |    |    |          |            | 授業研究    |     |     |       |    |    |    |
|          |    |    |    |          |            | 研修報告書作成 |     |     | 3月末提出 |    |    |    |
| 検定<br>試験 |    |    |    |          | 団体<br>受験   |         |     |     |       |    |    |    |

#### 【小・中学校における平成28年度英語教育改善に向けた取組】

本事業に係る取組とともに、本県で実施している「広島版『学びの変革』アクション・プラン」、  
「『基礎・基本』定着状況調査」、小学校外国語活動との関連を図った「スタートカリキュラム」  
の取組を有機的に結び付け、小・中学校の英語教育の改善を推進する。

## 【高等学校】

### ① 求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に対する割合

平成 26 年度及び平成 27 年度において、英検準 1 級等を取得していない英語担当教員の研修の出席を義務付けるとともに、研修成果として英検準 1 級等の受験結果の写しを、受講年度の翌年度末までに提出させた。英語指導力向上研修を年 4 回実施し、英語担当教員の英語力及び指導力の向上を図り、英検準 1 級程度の取得を奨励する取組を進める。

### ② 求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

#### ・研修による授業改善

年間に行われる英語担当教員対象の研修を通じて、英語担当教員の指導力が向上することで授業が改善され、その結果、生徒の英語力が向上すると考える。

#### ・CAN-DO リスト形式で設定した学習到達目標に基づいた授業設計及び生徒の英語力の検証の事例紹介

CAN-DO リストに基づいて授業設計を行うとともに、授業において生徒の英語力を把握し、求められる英語力が生徒に身に付いているかを検証する方法について、研修等において好事例を情報提供する。

#### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の検証方法の研修

研修において、英語教育推進リーダーが行った授業の DVD と評価基準に基づき、CAN-DO リストの検証の方法について研修を行う。

### ③ CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況

#### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の公表

全ての県立高等学校（大学科別に整備）が作成した平成 27 年度入学生の 3 年間分の CAN-DO リストを、各学校のHPへの掲載により公表させる。

#### ・CAN-DO リスト形式で技能別に設定した学習到達目標の達成状況の把握

CAN-DO リストの設定及び公表はほぼ 100%達成している。そのため、今後は達成状況の把握に重点を置いた取組を進めていく。具体的には、指定研修や公開研究授業において、学習指導案に CAN-DO リストを位置付けさせ、その達成状況について協議を行ったり、学習到達目標の妥当性について検証したりする場を設ける。また、単元末にパフォーマンス課題を設定させたり、定期考査等においてパフォーマンステストを実施させたりすることによって、学習到達目標の達成状況を把握させる取組を進める。

### ④ 授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

年間に行われる英語担当教員対象の研修において、生徒が英語を用いる言語活動が中心となる授業づくりの指導方法や実践事例などについて、英語教育推進リーダーや大学教授等による講義・演習等を行う。そのことにより、生徒が実際に英語を使用し、言語活動を行う機会が充実するような授業改善に向けた取組を行うよう促す。文部科学省の英語教育実施状況調査における本県の結果を示すとともに、担当教員が学習指導要領「外国語」の趣旨について理解を深めるよう引き続き指導を徹底していく。

### ⑤ スピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

#### ・パフォーマンステストとその評価基準の事例収集及び好事例の情報提供

科目「コミュニケーション英語Ⅰ」及び「英語表現Ⅱ」を開設している県立高等学校から 4 技能を統合的に活用する力を評価する定期考査問題及び評価基準等を提出させ、その内容について確認するとともに、好事例については研修において情報提供を行う。また、文部科学省の英語教育実施状況調査の結果を各県立高等学校に伝え、課題解決に向けた取組を行うよう促す。

#### ・パフォーマンス課題とその評価基準を設定して行った学習指導案の好事例の収集と情報提供

CAN-DO リストに基づいて行った単元の学習指導案と、その単元末に設定したパフォーマンス課題及びその評価基準の好事例の収集と情報提供を行うことによって、指導と評価の一体化を図る。

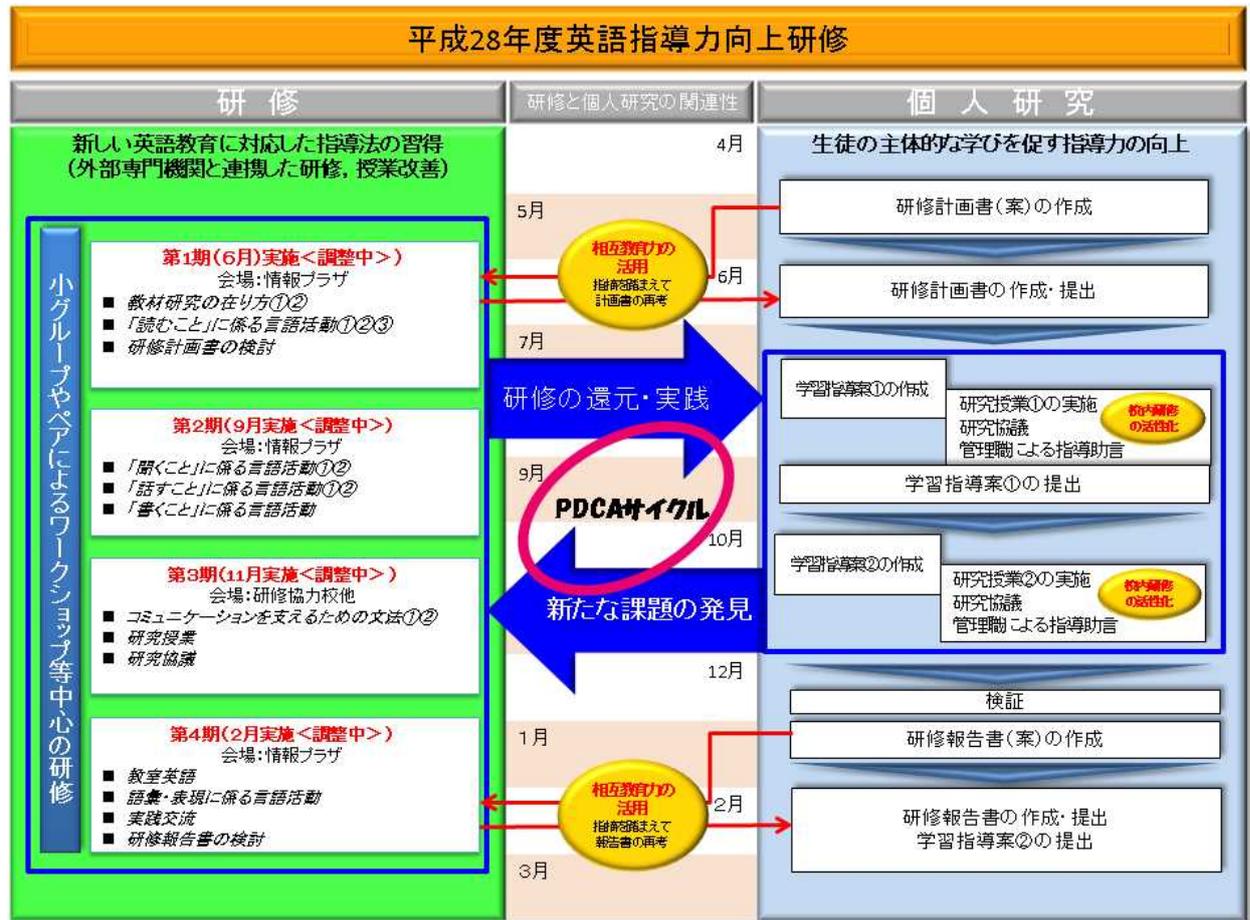
⑥ 英語担当教員の英語使用状況

本事業を活用した研修をとおして、英語担当教員に授業改善を促すとともに、改善された授業を行うために十分な英語力を身に付けさせる。また、文部科学省の英語教育実施状況調査の結果を各県立高等学校の英語担当教員等に伝え、課題解決に向けた取組を行うよう促す。

⑦ 研修の実施回数、研修受講者の人数及び全担当教員に占める割合

研修については、年4回実施し、受講者の旅費を確保する。また、研修人数については、上記の目標管理①の達成や中核教員の育成を優先し、対象人数を限定する。また、本県の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づき、研修が生徒の主体的な学びや課題発見・解決学習に向けた授業改善に資するように、外部専門機関と連携を図りながら域内研修と授業実践が有機的に結び付くように研修内容の充実を図るとともに、研修体制を確立する。研修の概念図と研修等の1年間の流れは次に示すとおりである。

高等学校における平成28年度英語指導力向上研修概念図



研修等の1年間の流れ

|      | 4月   | 5月 | 6月       | 7月                    | 8月 | 9月       | 10月 | 11月                  | 12月 | 1月 | 2月       | 3月 |
|------|--|----|----------|-----------------------|----|----------|-----|----------------------|-----|----|----------|----|
| 研修   |  |    | ●<br>第1期 |                       |    | ●<br>第2期 |     | ●<br>第3期             |     |    | ●<br>第4期 |    |
| 個人研究 | ●6月：計画書(案)の検討・・・→●7月：計画書の提出・・・→●2月：報告書(案)の検討・・・→3月：報告書の提出● |    |          |                       |    |          |     |                      |     |    |          |    |
| 研究授業 |  |    |          | ●第1回研究授業実施(10月中指導案提出) |    |          |     | ●第2回研究授業実施(3月中指導案提出) |     |    |          |    |

検定  
試験

平成30年度末までに受験結果の写しの提出

### 3 検証の方法

#### 【小学校】

小学校英語教育推進リーダー研修における受講者に対するアンケートや自由記述欄への記述や、受講者が作成した研修報告書をとおして検証を行う。

#### 【中学校】

当該事業で示されている目標管理書に示されている指標について検証を行う。

#### 【高等学校】

当該事業で示されている目標管理書に示されている指標について検証を行うとともに、英語指導力向上研修における受講者に対するアンケートや自由記述欄への記述や、受講者が作成した研修報告書を基に検証を行う。

### (3) 研修の体系と内容の具体

○研修の体系と内容の具体

研修の体系と内容の具体については、次のとおりとする。

#### 【小学校】

| 平成27年度          |  |
|-----------------|--|
| (1) 研修名         | 小学校英語教育推進リーダー研修  |
| (2) 対象者         | 中核となる小学校教員各校1名～2名（広島市、福山市を除く）  |
| (3) 研修目的        | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし、小学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより、英語教員の授業力の向上を図り、もって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容        | 授業力向上のための研修、協力校の研究授業を参観。<br>※年3回実施、そのうち1回は協力校を研修会場として実施する。                             |
| (5) 受講予定者数      | 72名  |
| (6) 研修の評価方法     | ○受講者の研修報告書（※管理職も評価を行う。）<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート                    |
| (7) 外部専門機関との関わり | 広島大学を中心に、大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。  |

#### 平成28年度

|             |  |
|-------------|--|
| (1) 研修名     | 小学校英語教育推進リーダー研修  |
| (2) 対象者     | 中核となる小学校教員各校1名～2名（広島市、福山市を除く）  |
| (3) 研修目的    | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし、小学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより、英語教員の授業力の向上を図り、もって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容    | 授業力向上のための研修、協力校による小・中学校の模擬授業を行う。<br>※年3回実施   |
| (5) 受講予定者数  | 144名   |
| (6) 研修の評価方法 | ○受講者の研修報告書（※管理職も評価を行う。）<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート                    |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心に、大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。  |
| <b>平成 29 年度</b>                |  |
| (1) 研修名                        | 小学校英語教育推進リーダー研修  |
| (2) 対象者                        | 中核となる小学校教員各校 1 名～2 名（広島市、福山市を除く）   |
| (3) 研修目的                       | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし、小学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより、英語教員の授業力の向上を図り、もって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容                       | 授業力向上のための研修、協力校による小・中学校の模擬授業を行う。<br>※年 3 回実施   |
| (5) 受講予定者数                     | 144 名  |
| (6) 研修の評価方法                    | ○受講者の研修報告書（※管理職も評価を行う。）<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート                    |
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心に、大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。  |
| <b>【中学校】</b>                   |  |
| <b>平成 27 年度</b>                |  |
| (1) 研修名                        | 中学校英語教員スキルアップ研修  |
| (2) 対象者                        | 公立中学校教員（広島市、福山市を除く）  |
| (3) 研修目的                       | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし、中学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより、英語教員の授業力の向上を図り、もって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容                       | 授業力向上のための研修、英語力向上のための研修、研究授業を参観。<br>※年 3 回実施   |
| (5) 受講予定者数                     | 60 名   |
| (6) 研修の評価方法                    | ○受講者の研修報告書<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート                                 |
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心に、大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。  |
| <b>平成 28 年度</b>                |  |
| (1) 研修名                        | 中学校英語教員スキルアップ研修  |
| (2) 対象者                        | 公立中学校教員（広島市、福山市を除く）  |
| (3) 研修目的                       | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし、中学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより、英語教員の授業力の向上を図り、もって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容                       | 授業力向上のための研修<br>※年 3 回実施  |
| (5) 受講予定者数                     | 120 名  |
| (6) 研修の評価方法                    | ○受講者の研修報告書<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート                                 |
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心に、大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。  |
| ・ 中学校英語担当教員対象に外部検定試験受験機会を設定する。 |  |

| 平成 29 年度                       |   |
|--------------------------------|---|
| (1) 研修名                        | 中学校英語教員スキルアップ研修   |
| (2) 対象者                        | 公立中学校教員（広島市，福山市を除く）   |
| (3) 研修目的                       | 中央研修に参加した英語推進リーダーを講師とし，中学校の英語教員を対象に集中的な研修を実施することにより，英語教員の授業力の向上を図り，もって本県英語教育の一層の充実を図る。            |
| (4) 研修内容                       | 授業力向上のための研修<br>※年 3 回実施   |
| (5) 受講予定者数                     | 120 名   |
| (6) 研修の評価方法                    | ○受講者の研修報告書<br>○研修で学んだことを取り入れた学習指導案<br>○受講者の研修に関するアンケート  |
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心に，大学等に協力校の研究授業に係る指導・助言の講師として派遣を依頼する。   |
| ・ 中学校英語担当教員対象に外部検定試験受験機会を設定する。 |   |
| 【高等学校】                         |   |
| 平成 27 年度                       |   |
| (1) 研修名                        | 英語指導力向上研修   |
| (2) 対象者                        | ○英検準 1 級等を取得していない県立高等学校の外国語担当教員<br>○県立高等学校の学校長が校内で英語教育を推進することを期待する外国語担当教員                         |
| (3) 研修目的                       | 学習指導要領「外国語」の着実な推進を目指して，県立高等学校外国語担当教員の教科指導力の向上を図る。   |
| (4) 研修内容                       | 英語教育推進リーダー等を講師とした指導法と評価法等に係る講義・演習・協議，教員の英語力向上に係る演習，研究授業<br>※年 4 回の実施とし，そのうち 1 回は協力校等を研修会場として実施する。 |
| (5) 受講予定者数                     | 84 名  |
| (6) 研修の評価方法                    | ○受講者の研修に関するアンケート<br>○受講者の研修報告書<br>○受講者による年間 2 回の研究授業の学習指導案<br>○英検準 1 級等の受験結果の写し（翌年度末まで）           |
| (7) 外部専門機関との関わり                | 広島大学を中心として，大学等に講師の派遣を依頼したり，研修内容や研修効果の検証評価について指導・助言を求めたりする。  |
| 平成 28 年度                       |   |
| (1) 研修名                        | 英語指導力向上研修   |
| (2) 対象者                        | 学校長が推薦する県立高等学校（特別支援学校高等部を含む）の外国語担当教員  |
| (3) 研修目的                       | 平成 27 年度に研修を受講しなかった全ての英語担当教員を平成 30 年までに計画的に研修を受講させることによって，英語指導力の向上を図り，それをもって本県英語教育の一層の充実を図る。      |
| (4) 研修内容                       | 英語教育推進リーダー等を講師とした指導法と評価法等に係る講義・演習・協議，研究授業<br>※年 4 回の実施とし，そのうち 1 回は協力校等を研修会場として実施する。               |
| (5) 受講予定者数                     | 120 名程度   |

|                 |  |
|-----------------|--|
| (6) 研修の評価方法     | ○受講者の研修に関するアンケート<br>○受講者の研修報告書<br>○受講者による年間2回の研究授業の学習指導案                                     |
| (7) 外部専門機関との関わり | 広島大学を中心として、大学等に講師の派遣を依頼したり、研修内容や研修効果の検証評価について指導・助言を求めたりする。                                   |
| <b>平成 29 年度</b> |  |
| (1) 研修名         | <b>英語指導力向上研修</b>   |
| (2) 対象者         | 学校長が推薦する県立高等学校（特別支援学校高等部を含む）の外国語担当教員   |
| (3) 研修目的        | 平成 28 年度に研修を受講しなかった全ての英語担当教員を平成 30 年までに計画的に研修を受講させることによって、英語指導力の向上を図り、それをもって本県英語教育の一層の充実を図る。 |
| (4) 研修内容        | 英語教育推進リーダー等を講師とした指導法と評価法等に係る講義・演習・協議、研究授業<br>※年4回の実施とし、そのうち1回は協力校等を研修会場として実施する。              |
| (5) 受講予定者数      | 140 名程度  |
| (6) 研修の評価方法     | ○受講者の研修に関するアンケート<br>○受講者の研修報告書<br>○受講者による年間2回の研究授業の学習指導案                                     |
| (7) 外部専門機関との関わり | 広島大学を中心として、大学等に講師の派遣を依頼したり、研修内容や研修効果の検証評価について指導・助言を求めたりする。                                   |

## (4) 年間事業計画

## 【小学校】

| 月  | 都道府県等の取組  | 外部専門機関等       |
|--|---|---------------|
| 4月   | ○小学校英語教育推進リーダー研修に係る通知   |               |
| 5月   | ○小学校英語教育推進リーダー研修受講者決定<br>(協力校は公開研究授業を行う。)   |               |
| 6月   | ○小学校英語教育推進リーダー研修計画書の提出に係る通知<br>○協力校(研究授業:小・中・高連携)(小学校)  | 比治山大学         |
| 7月   | ○第1回小学校英語教育推進リーダー研修   |               |
| 8月   | ○第2回小学校英語教育推進リーダー研修   |               |
| 9月   | ○第3回小学校英語教育推進リーダー研修<br>○授業研究<br>○模擬授業   | 広島大学<br>比治山大学 |
| 10月  | ○協力校(研究授業:小・中・高連携)(中学校)   | 広島大学          |
| 11月  | ○協力校(研究授業:小・中・高連携)(高等学校)<br>○授業研究   | 広島大学<br>比治山大学 |
| 12月  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="color: red; margin: 0;">* 小学校英語教育推進リーダー研修の研究授業・校内研修の実施</p> </div> |               |
| 1月   |   |               |
| 2月   |   |               |
| 3月   | ○小学校英語教育推進リーダー研修に係る研修報告書・研究授業学習指導案の提出期限   |               |
| <b>【その他の取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高等学校で同じ研究テーマで繋ぐ授業づくりの研究</li> <li>・広島大学・比治山大学等講師を招聘する。(3回)</li> </ul> |   |               |

## 【中学校】

| 月   | 都道府県等の取組                                    | 外部専門機関等       |
|---|---|---------------|
| 4月  | ○中学校英語教員スキルアップ研修に係る通知                       |               |
| 5月  | ○中学校英語教員スキルアップ研修受講者決定                       |               |
| 6月  | ○協力校（研究授業：小・中・高連携）（小学校）<br>○授業研究            | 比治山大学<br>広島大学 |
| 7月  | ○第1回中学校英語教員スキルアップ研修<br>○授業研究                | 広島大学          |
| 8月  | ○第2回・第3回中学校英語教員スキルアップ研修<br>○外部検定試験受験実施      |               |
| 9月  |   |               |
| 10月   | ○協力校（研究授業：小・中・高連携）（中学校）                     | 広島大学          |
| 11月   | ○協力校（研究授業：小・中・高連携）（高等学校）<br>○公開研究会          | 広島大学          |
| 12月   |   |               |
| 1月  |   |               |
| 2月  |   |               |
| 3月  | ○中学校英語教員スキルアップ研修に係る研修報告書・研究<br>授業学習指導案の提出期限 |               |
| <b>【その他の取組】</b><br>・小・中・高等学校で同じ研究テーマで繋ぐ授業づくりの研究<br>・広島大学等講師を招聘する。（3回） |   |               |

\* 広島県中学校英語担当教員  
スキルアップ研修の研究授業  
の実施

## 【高等学校】年間事業計画

| 月   | 都道府県等の取組   | 外部専門機関等 |
|---|--|---------|
| 4月  | ○県立学校長会議での趣旨説明<br>○研修協力校と研究テーマについて協議<br>○CAN-DO リストに係る通知   |         |
| 5月  | ○英語指導力向上研修に係る通知<br>○英語指導力向上研修受講者決定<br>○科目「コミュニケーション英語Ⅰ」及び「英語表現Ⅱ」の<br>考査問題及び解答例及び採点基準の提出に係る通知<br>○協力校（研究授業：中・高連携）<br>○協力校（研究授業：小・中・高連携）（小学校）<br>（協力校は公開研究授業を行う。）  |         |
| 6月  | ○第1回英語指導力向上研修<br>○英語指導力向上研修の研修計画書の提出に係る通知  | 広島大学等   |
| 7月  | ○英語指導力向上研修の研修計画書の提出締切  |         |
| 8月  | * 英語指導力向上研修<br>の研究授業①の実施   |         |
| 9月  | ○第2回英語指導力向上研修<br>○協力校（研究授業：中・高連携）<br>○協力校（研究授業：小・中・高連携）（中学校）<br>（協力校は公開研究授業を行う。）   | 広島大学等   |
| 10月   | ○英語指導力向上研修の研究授業①の学習指導案の提出期限<br>○英語指導力向上研修の研修報告書の提出に係る通知  |         |
| 11月   | ○第3回英語指導力向上研修<br>○協力校（研究授業：中・高連携）<br>○協力校（研究授業：小・中・高連携）（高等学校）<br>（協力校は公開研究授業を行う。）  | 広島大学等   |
| 12月   | ○英語指導力向上研修に係る取組状況調査に係る通知<br>* 英語指導力向上研修の研<br>究授業②の実施   |         |
| 1月  | ○英語指導力向上研修に係る取組状況調査の提出期限<br>○外国語指導助手の指導力等向上研修  | 広島大学等   |
| 2月  | ○第4回英語指導力向上研修  |         |
| 3月  | ○平成29年度入学生用 CAN-DO リスト（3年間あるいは4年<br>間分）提出期限<br>○平成26年度、27年度及び28年度入学生用 CAN-DO リスト<br>（3年間あるいは4年間分）修正分提出期限<br>○英語指導力向上研修の研修報告書及び研究授業②の学習指<br>導案の提出期限<br>○科目「コミュニケーション英語Ⅰ」及び「英語表現Ⅱ」の<br>考査問題及び解答例及び採点基準の提出の締切 |         |
| 【その他の取組】  |  |         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高等学校で同じ研究テーマで繋ぐ授業づくりの研究</li> <li>・広島大学等講師を招聘し、指導助言を行う。（3回）</li> </ul> |  |         |

